

カフェインターナショナル Café International

Rudi Hoffmann 作

2～4人用 10歳以上 所要時間約45分

Café International は、たくさんの国のお客さんが集まるところです。ワイン、コーヒー、ケーキに手をつけながら、雑談を楽しみます。様々な国のお客が同じテーブルに座ることもあります。テーブルに席がなければ、カウンターにつくこともできます。

このゲームでは、うまくゲストタイルを配置していったら、Café International のテーブル席やカウンター席を埋めていきます。ゲストをテーブル席に着かせるごとに、プレイヤーはポイントを獲得します。カウンター席にゲストを着かせてしまったら、マイナス点になることもあります。ゲーム終了時にもっとも多くのポイントを持っているプレイヤーが勝者となります。

用具

- ・ゲームボード 1
- ・ゲストタイル 100
(12カ国 各男4 女4 および ジョーカー(国旗も髪の色もカラフル)4枚 男2 女2)
- ・ポイントチップ
(黒(60):1点 赤(30):5点 青(10):10点)
- ・布袋

ゲームの準備

- ・ゲームボードを広げます。
- ・100枚すべてのタイルをを布袋の中に入れてよく混ぜます。
- ・そして、プレイヤーは中身を見ずにそこから5枚取って、自分の前に表向きにして並べておきます。
- ・ポイントチップはボード横に分けて置いておきます。開始時には誰もチップを持ちません。

ゲームの進行

最初にプレイする人を決め、以降は時計回りの順番で進行します。手番のプレイヤーは、以下の行動のうちから一つを行わなければなりません。

テーブル席にタイル(1枚もしくは2枚)を置く。

カウンター席にタイル(1枚)を置く。

ジョーカーを交換する。

着席のルール

- ・ゲームボード上には、12の国に分けられたテーブルが24あります。すべてのテーブルは、特定の国のために予約されています。
- ・すべてのテーブルには、椅子が4つあります。椅子には、一つのテーブルとしか接していないものと、2つのテーブルの間に置かれているものがあります。異なった2つの国のテーブルの間に置かれている椅子には、どちらの国のゲストでも置くことができます。
- ・すべての椅子には1枚のタイルしか置くことはできません。一度ゲストタイルが椅子の上に置かれたら、そのタイルはゲーム終了までその場所にとどまります。
- ・ただし、ジョーカーは、椅子席から取り除かれることがあります。これらは移動することがあるので(「ジョーカータイルを交換する」の項参照)。
- ・国籍の条件に加えて、この店では、男性と女性ができる限り同じ人数ずつ、一つのテーブルに着席するようにしなければなりません。ゲームを通じて、すべてのテーブル席には、最大男性2人と女性2人のゲストタイルが置かれます。これには、ジョーカータイルも数えられます。ゆえに、テーブルについていられるのは、
男1 女1
男1 女2
男2 女1
男2 女2 のいずれかの組み合わせのみが可能です。

- ・これ以外の配置は禁止されます。1つのテーブルにゲストタイルが1枚だけというのも禁止されます。

例外：隣のテーブルで少なくとももう一枚のタイルと一緒にいれば、一つのテーブルにゲストタイルが1枚ということもあり得ます(ドイツ語ルールブック4ページ2番目の図参照)。

- ・ボードの中央にはカウンター席があります。自分のゲストタイルをどこのテーブルにも置くことができなかった場合には、必ずカウンター席にタイルを置かなければなりません。
- ・カウンター席には、着席に関するルールはありません。性別も国籍も関係ないのです。カウンター席に置かれたタイルは、ゲーム終了までその場所に残ります。

行動：テーブル席にタイルを置く

手番になったら、1枚もしくは2枚のタイルを対応するテーブル席に置くことができます。この場合、必ず着席のルールに従わなければなりません。

そして、配置するすべてのタイルが、その配置によってポイントを得ることができなければなりません。プレイヤーが、異なる2つのテーブルにそれぞれ1枚ずつタイルを置く場合には、その両方からポイントを得なければなりません。

例外：まだ誰もいないテーブルにタイルを置く場合には、その1枚目はポイントを得ることはできませんから、同じ手番で直ちにそのテーブルの2枚目のタイルを置かなければなりません。

ただし、最初のプレイヤーだけは、まだどのテーブルにもゲストがいまないので、ポイント

を得ることがなくても、1枚だけタイルを置くことができます。

ポイントの計算

- ・ テーブルのまわりに座る人が多くなればなるほど、プレイヤーがタイルを置くことによって得られるポイントも大きくなります。
- ・ 得点計算は、プレイヤーが配置したタイルに接するテーブル1つもしくは2つについてのみ行われます。
- ・ ポイントの計算はそのテーブルについて何人着席したことになり、また国籍がどうかで行います。

(ドイツ語ルール5ページの図を参照してください)

異なった国籍の場合		全員が同じ国籍の場合	
ペア(男女2人)	2点	ペア(男女2人)	4点
ペア+1	3点	ペア+1	6点
4人組	4点	4人組	8点

- ・ プレイヤーが1回の順番で2枚のタイルを置いた場合、それぞれのタイルについて得点計算を行います。2回ポイントチップをもらうのです。

例(ドイツ語ルール5ページ下参照)

左: 1人目が4ポイント、2人目が3ポイントで合計7ポイント

右: 1人目が4ポイント、2人目が6ポイントで合計10ポイント

- ・ ゲストタイルを2つのテーブルに挟まれる椅子に置いた場合には、その双方のテーブルについて個々に計算が行われ、2回ポイントチップをもらいます。

例(ドイツ語ルール6ページ上の図参照)

左: 中央アフリカのテーブルからは3ポイント、イギリスのテーブルからは4ポイント合計7ポイントを受け取ります。

右: イギリスのテーブルが男性2人になってしまうので、こういう配置はできません。

タイルの補充

- ・ タイルを配置したあとで、手札が再び5枚になるように布袋から補充を行います。中身を見ずに、1枚もしくは2枚のタイルを引きます。

例外: 同一国籍4人のテーブル(同じ国籍の2ペア)を完成させた場合には、特典として完成させたテーブル1つにつき1枚少ない枚数だけ補充します。

これが手持ちのタイルを減らす唯一の方法です。プレイヤーは、できる限り手持ちのタイルを減らすことを目指さねばなりません。というのも、ゲーム終了時に手持ちで残っているタイルは1枚につきマイナス5点になり、またジョーカータイルはマイナス10点になるからです。

行動: カウンター席にタイルを置く

- ・ カウンターには20個の座席があります。

- ・ これには、ゲームの進行に伴って1番の位置から順番にタイルかかれていきます。
- ・ プレイヤーが、タイルをテーブル席に置けない、もしくは置きたくない場合には、かわりに、必ずタイル1枚をカウンター席の空いている次のマスにおかなければなりません。
- ・ カウンター席に書かれた大きな数字は、そこにタイルを置いたプレイヤーが獲得するポイント、もしくは失うポイントを表します。カウンター席の最初の5つはポイントを獲得しますが、残りの席はポイントを失います。
- ・ もしここで、失うポイントを支払うことができない場合は、直ちにゲームから抜けます。
- ・ プレイヤーは、1回の手番では、カウンター席には1枚しかタイルを置くことはできません。
- ・ カウンター席にはジョーカーを置くことはできません。
- ・ カウンター席にタイルを置いたプレイヤーは、袋からタイルを1枚補充しなければなりません。

ジョーカー

- ・ ゲストタイルの中には、ジョーカータイルが男性が2枚、女性が2枚の計4枚あります。
- ・ ジョーカーは、テーブル席に置くときにどの国の人にすることもでき、それによるポイントを獲得します。
- ・ ジョーカータイルで、同じ国籍のテーブルを形成することができます。
- ・ 一つのテーブルに複数のジョーカーが置かれてもかまいません。4枚のジョーカーが置かれたテーブルは、8ポイントになります。

例: (ドイツ語ルール7ページ中央部の図参照)

左上: このジョーカーの配置によって3ポイントを獲得します。

右上: 同じ国籍として、6ポイントを獲得します。

右下: 同じ国籍で、8ポイントを獲得します。

行動: ジョーカーを交換する

- ・ ジョーカータイルは、その椅子に置くことができるゲストタイルを使うことにより、再びプレイヤーの手元へと戻すことができます。
- ・ 交換によっては、ポイントを得ることはできず、それで1回の行動とみなします。
- ・ この行動を行ったプレイヤーは、布袋からタイルを補充することはありません。

ゲームの終了

- ・以下の4つのいずれかの状態になったときにゲームは終了します。
 - テーブル席が全て埋まる
 - カウンター席がすべて埋まる
 - プレイヤーの一人の手札がなくなり、さらに補充をする必要がない
 - 布袋の中のタイルが4枚以下になる
- ・ゲームが終了したら、獲得したポイントチップの得点を合計します。
- ・そして、持っているゲストタイル1枚につき5点、ジョーカータイル1枚につき10点を減点します。
- ・最終的な得点の最も多い人が勝者になります。

ヴァリエーション

時には、女性はコーヒーサークルに行ったりします。男性は常連たちで集まります。これらのことも含めるために、以下のようなヴァリエーションを使うことができます。

- ・テーブルにつくのは男性2人と女性2人でなければならない、という基本ルールの例外として、ここでは、一度に3枚もしくは4枚のタイルを配置できるようになります。
- ・ただし、これができるのは、4人の女性だけの(コーヒーサークル)もしくは男性だけの(常連テーブル)テーブルを1回の手番でつくることのできる場合のみです。
- ・もちろん、このヴァリエーションも国籍による着席のルールは適用されます。
- ・また、配置したタイルの枚数だけ、補充をしなければなりません。
- ・ただし、このとき4人とも同じ国籍のテーブルを作った場合には、補充する枚数を1枚少なくすることができます。
- ・コーヒーサークルもしくは常連テーブルを完成させることによって得られるポイントは20点です。もし4人が同じ国籍の場合には40点になります。

ルール問い合わせ先

メビウス ゲームズ

〒102 東京都千代田区九段南 3-8-13

TEL/FAX 03-3238-9538

e-mail:mobius.nose@nifty.ne.jp

URL <http://www.mobius-games.co.jp/>